

2024年度 第5回理事会議事録

2024年8月8日(木) 19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	21名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

- 出席役員：会長) 宇田英幸、副会長) 伊藤伸、茂木有希子 理事) 石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、押野修司、北村ミチル、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、田坂翔太、高橋啓吾、館岡周平、種沢浩平、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、監事) 土屋美樹
- 委任役員：理事) 赤間公一、岡部拓大、小池祐士、高橋暢介、近森貴裕、渡部慶和 監事) 中間浩一
- 欠席役員：理事) 分須 陽
- 他出席：法人管理部) 駒崎かんな 地域リハ振興委員会) 加藤恒平 敬称略

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2024年度 第4回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】(資料1)
内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 会議研修手当見直しについて【財務部：北村】(資料2)

7月理事会の継続審議となった会議研修手当見直しに関する試算を行った。

案1 3時間超え6時間以内 2000円、6時間超3000円 予算43万円増額

案2 2.5時間超え5時間以内 2000円、5時間超え3000円 予算57万円増額

案3 3時間超え2000円 予算34万円増額

健全経営と持続可能なものとする必要がある。案3とすることで満場一致で可決された。
効率的に運営できるように各部局も努力も行う。

第3号議案 ここからOT室対面開催について【ここから：原】(資料3)

ここからOT室の対面開催を検討している。

時期は12月頃で場所は県内病院のOT室などOTを実際に行っている所での開催を検討。
病院のOT室を借りて行うため会場費は発生しない。運営スタッフは交通費支払いをする。
満場一致で可決された。

第4号議案 日本作業療法士会主催2024年災害シミュレーション訓練について【災害対策：阪井】(資料4)
協会から大規模災害を想定したシミュレーション訓練の参加希望調査が届いている。

訓練実施日は2024年9月25日(水)。

参加レベルとして①士会役員レベルでの被災状況・安否確認、②ブロック担当者レベルでの被災状況・安否確認、③士会員レベルでの被災状況・安否確認となる。

協会のシミュレーション訓練に参加をし、参加レベルを士会役員レベルでの被災状況、安否確認とすることで満場一致で可決された。

いつ災害が発生するかわからないため、会員に対する意識付けや連絡手段をとれる仕組みを行う必要は県士会としてある。時間をかけて準備を継続的にやっていくこととなる。

第5号議案 規程改訂について 会議研修手当に関する規程【事務局：大橋】（資料5）

第2号議案踏まえて、会議研修手当に関する規程を変更となる。

別表に支払金額を3時間まで1000円、3時間を超えた場合2000円と記載した。なお1日複数回の会議等への参加がある場合は合計時間で算出する。あわせて規定施行が8月8日とすることを、満場一致で可決された。

第6号議案 規程改訂について 研修会等参加費規程【事務局：大橋】（資料6）

アーカイブ配信の際の金額について検討する。アーカイブ配信は座学のみとする。

参加費の採決は70%15名、80%3名となった。

研修会は対面でもオンライン研修会も同額とし、アーカイブ配信の参加費は70%として、研修会費参加費規定を改定することを満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

7月22日PT士会主催「PT代表者会議」へのOT部門責任者参加に関する対応（PT士会との調整、案内発送、参加者情報管理）を行った。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

法人管理、労務管理を行った。

3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

4) 財務部：北村財務部長より報告事項なし。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

7月31日（水）18：00-18：40に、「2024年度第1回学術部部会」を開催した。

2024年度の研修会の計画について話し合った。2回分の予定は以下の通りである。第1回11月開催（広報9月）、第2回2月開催（広報11月）。内容は、パーキンソン病に対する作業療法に関するものと、作業療法士に必要な医療保険・介護保険の制度について挙げられた。研修形態は実技があれば対面、なければオンラインとした。

6) 学会支援委員会：小池理事欠席だが、以下の報告があった。

学会長、事務局長就任依頼書送付。

第34回埼玉県作業療法学会 開催日：2025年6月29日（日）会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会行った後は、所定の書式で受講者名簿の提出をお願いいたします。

送付先：教育部 shougaikyouiku.saitama.ot@gmail.com

会員番号が違う場合は、返送させていただきます。よろしく願いいたします。

- 8) 生涯教育委員会：神山理事より報告事項なし。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事欠席だが、以下の報告があった。
- 7月20・21日臨床実習指導者講習会実施。途中で1名居眠りによって講習会の参加が中断してしまい、資格喪失。運営としても再発防止に努める。
- その際のアンケートで、講習会費用について「自己負担有り」と回答した者は全体の4割強。予想よりもはるかに高い割合であった。非会員の増額分のみ自己負担させる施設もあるようなので、更なる調査が必要か。
- 10月の講習会は養成校の行事等で2日目のスタッフ数が若干少ないため、受講生を91名と少し減員して実施する。今回の講習会アンケートでスタッフとして協力いただける方が3,4名いたので、今後スタッフを増やしていく予定。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
- 2024年7月30日こころとくらしの地域支援委員会にて現職者選択研修の打ち合わせを実施。研修会の拠点を上尾中央医療専門学校とし、スタッフ数名が集合して進行する。現地に日帰りで集まることができる講師にもおいでいただく。県士会の規定によりスタッフの昼食の用意はなしとする。現地に來ることができる講師の昼食は用意することを検討中。当日は学校の教員とスタッフで拠点としての業務を行い、司会進行はスタッフが行う。
- 一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合 (SCPA-Japan) 埼玉支部の作業療法士窓口としての報告事項。
- 2024年7月26日 埼玉医科大学国際医療センターの呼びかけで日本脳卒中学会認定の「一次脳卒中センター」「一次脳卒中センターコア施設」としての施設連携会議が行われた。報告内容は主に2点で、2023年度の実績報告、2024年度の事業計画であった。その詳細は以下のとおり。
- 2023年度は医師、ソーシャルワーカーの連携の構築に取り組んだ。
- 2024年度は①多職種ネットワークの構築、②回復期リハビリ病院との連携、③一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合 (SCPA-Japan) 埼玉支部の立ち上げを行う。上記の項目のさらなる詳細は、なし。
- 11) 広報部：近森理事欠席だが、以下の報告があった。
- 広報誌彩りでチラシページの作成を行っている。県士会のHPやSNS、活動やイベントの紹介を行っていく。広報誌に掲載希望の事柄がありましたらご連絡ください。次号にはリハフェスタの広告を掲載予定。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
- 7月18日 お城 de カフェ OT3名参加
- 7月20日 若年のつどい上尾 OT2名参加
- 8月17日 若年のつどい飯能 予定
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
- 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会にて、埼玉県と埼玉 JRAT との災害リハについての協定締結

に向けて準備を進めることを了承され、今後協議を進めていくこととなった。

7月20日埼玉県災害リハビリテーション研修会 basic コース PT19名 OT3名 ST2名。

16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。

17) 各ブロック

・東部：小池理事欠席だが、以下の報告があった。

9月28日：みんなで語らNight！「脳卒中関連」参加者募集中。

秋・冬に、ライフプラン・キャリアプランに関する語らNight！検討中。

・西部：種沢理事より以下の報告があった。

7月13日 夏キャン 家政大学 2名参加 相談件数5件、

文京学院大学 3名参加 相談件数12件

8月3日 夏キャン 家政大学 2名参加 相談件数8件

・南部：犬塚理事より報告事項なし。

・北部：分須理事欠席のため報告事項なし。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。

BASIC コース 11/24 開催予定、Advance コース 2025年2月頃開催予定。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

8月25日にMTDLP基礎研修を開催する。MTDLP事例報告制度が終了され、口頭試問の方法となる。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より報告事項なし。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より以下の報告があった。

福祉用具相談支援システム事業に申し込み 返事待ち。案内文の作成中。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事欠席であるが、以下の報告があった。

第2回アンケート班会議開催した。今年度の交流会は対面形式で行うこととする。会場は大宮駅周辺、時期は1月下旬から2月初旬で検討している。

10月26日（土）ステップ3研修会、1月下旬~2月初旬 交流会開催予定。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

7月30日こころら会議実施。

8月3日（土）第17回こころらOT室実施。参加者11名（学生1名、当事者2名）

25) 第33回埼玉県作業療法学会：小池理事欠席であるが、以下の報告があった。

学会長、事務局長就任依頼書送付。

第34回埼玉県作業療法学会 開催日：2025年6月29日（日）会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：宇田会長より報告事項なし。

2. 監事より

1) 土屋監事より

昨日は豪雨、本日は地震があり、皆さん気を付けていきましょう。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

猛暑と豪雨の日々ですがご無事でしょうか。先月末の地域リハ推進協議会をはじめ様々な会議や会合に出席していますが、それらの内容や動向などを理事のみならず会員にどう伝えればよいか、あらためて悩んでおります。妙案（誰も疲れない効率的な方法）がある方はぜひ教えてください。

これでいいのだバンドは、7月のさいたま市の認知症イベントに出演したら、方々からオファーをいただけるようになり目が回っています。9月1日は川越の医療介護フォーラム、28日はけやき広場でのインクルーシブフェスタ。誰でも参加できるバンドです。理事、会員のみなさま気軽にお声がけください。

<7月>

4日 これでもいいのだバンド出演 さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターオープニングセレモニー

6日 2024年度第1回協会長・士会長会議

7日 県学会

18日 お城 de カフェ

19日 理学療法連盟主催「地元リハ議員国会議員とリハビリテーションを語る会」

22日 PT 士会主催代表者会議

29日 リハ専協会理事会

30日 地域リハ推進協議会

<8月>

3日 ここくら OT 室

10日 猪鼻伸代さんとの対談（広報部企画）

15日 お城 de カフェ

30日 ねんりんピック彩の国さいたま 2026 実行委員会（県高齢者福祉課）打ち合わせ会議

2) 茂木副会長より

健康管理と体調管理をしてください。

3) 伊藤副会長より

県士会学会時に施設備品破損が起きてしまい、総額 200 万ほどの弁済が必要となった。

結果社協の保険で全額支払いとなったが、保険の重要性を実感した。

何かあった際は相談いただきたい。

III. その他

次回理事会：2024年 9月12日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時40分閉会を宣した。

2024年8月8日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会